

ささやま医療センター、県立3高校の存続を

日本共産党の
2議席で未来に
希望がもてる
丹波篠山市へ

プロフィール

1948年生まれ。
市議1期・産業建設常任委員会
芦屋、伊丹税務署などに勤務。
税理士。全日本年金者組合篠山
支部書記長。住吉台在住

生活相談地域 丹南町(旧)
今田町 西紀中 西紀南
西紀中 西紀南 大山 味間
城南 古市 今田

日本共産党 丹波篠山市議会議員

山田きよし

ささやま医療センターを守ろう

地域医療の中核を担うささやま医療センターの存続問題が、住民に不安を広げています。兵庫医科大学「ささやま医療センター」は、昨年12月、約5・8億円の赤字になることを明らかにしました。市に「年間7・6億円の補助金」を打診しています。現在(2022年度)の市補助金は、合計1・8億円強で、あと約5・

8億円の上積みが必要です。大変厳しい状況には間違いありませんが、市民の命を守るのが第一です。市長も「あらゆる方向から取り組み」と明言しています。医療センターの存続のため日本共産党は山田きよしは市民のみなさんと力あわせて頑張ります。

高校統廃合ではなく少人数学級の実現を

県教育委員会は、少子化で定員割れがつついている、県立高校統廃合計画を発表しました。日本共産党の山田きよしは一方的な統廃合には反対です。

黒豆研究で市内の3校いずれも特色ある教育をおこなっています。3校を存続して、少人数学級に踏む出すべきです。



人のいのち・くらしを大切にします

- ・学校給食無料、奨学金拡充をすすめます
- ・子どもの医療費の高校生まで完全無償化実現を
- ・高すぎる国保税を引き下げます

- ・介護保険料の軽減・減免を勧めます
- ・県下一高い水道料金の引き下げを
- ・老朽化している高浜原発はただちに廃炉に

金裏金 民主党の問題を

「しんぶん赤旗」のスクープがきっかけで明るみに

- 裏金議員はひとり残らず国会で証人喚問を
- パーティー券購入を含む、企業・団体献金の全面禁止を

岸田政権

大軍拡・大増税ノリ、消費税5%減税を



日本共産党 丹波篠山市議会議員



山田きよし

山田きよしがかかわった市政問題や議会質問です

- ミニコミ議会報告「きよし通信」を7号まで発行。毎回2,000部を各家庭に届けています。
- 市長から「ささやま医療センター存続のためあらゆる方向から取り組む」という答弁を引き出しました
- 市民に負担を押し付けてきた「篠山再生計画―行財政改革」に反対。市民の暮らし・福祉最優先の改革を求めてきました
- 国民健康保険税や介護保険料の引き下げ、制度の改善を求めてきました。
- 子どもの医療費助成、高校卒業まで無料化を実現しました。(高校生は入院のみ)
- 県下一高い水道料金の引き下げを求めてきました
- 帯状疱疹ワクチン接種助成を実現しました
- 高齢者の買い物支援事業の市民への周知を求めました
- 住民から調査の要望があった兵庫県における「カドミウム低吸収性の水稻品種（放射線育種米）導入」問題について質問しました
- 篠山特別支援学校の来校者用駐車場の設置を要望しました
- 国道176号線大山新・大山上付近に信号設置を求めました



7号まで発行「きよし通信」

山田きよしさんを応援します

井上 洋一（大山宮）	宇杉 敬治（倉本）
岡本 正雄（今田町上立杭）	近藤 国夫（住吉台）
森井由美子（北野）	杉本ムツ子（野中）
安留 睦江（味間新）	藤本 操（今田町本荘）



左からこむら潤党県国政委員長、山田きよし市議、前田えり子市議、穀田恵二衆院議員

なくてはならない、日本共産党の2議席

昨年、本議会で代表質問ができるようになり、一般質問の回数も増え、市民の切実な要求を議会に届ける力は大きくなりました。

日本共産党の議員は市政で市民にとって不十分なところを徹底的にたたかってきました。

医療センター存続の願いは山田きよしへ

昨年、補欠選挙で2議席になり、代表質問ができるようになり、代表質問ができ、市長は「あらゆる方向から最善の方法を検討し、真剣に検討していく」と答弁しました。

市長は「あらゆる方向から最善の方法を、市民に喜んでいただきました。今年3月の議会ではささやま医療センターの存続問題は「真正面から存続の方向で取り組むべきだ。私たちの命とくらしを守る行政が弱腰ではだめだ」と質問しました。

市長は「あらゆる方向から最善の方法を、市民に喜んでいただきました。今年3月の議会ではささやま医療センターの存続問題は「真正面から存続の方向で取り組むべきだ。私たちの命とくらしを守る行政が弱腰ではだめだ」と質問しました。

穀田恵二 衆院議員の訴え (3月23日、演説会より)



2人の議員は市政で住民の生活を守るために足りないことは徹底的にたたかって、一つ一つ前進させるために力を注ぎました。2人になることでさらに要求実現を前進させてきました、「医療センターを守るためには2人の議員が必要」とどんどん市民に語って支援の輪をひろげてください。